

2026年2月5日の「特色選抜入試」に向けて！

栃木県の特色選抜入試は、「調査書」「志願理由書」「面接」「作文・小論文」、
高校によって「学校独自検査(学校作成問題や口頭試問・実技など学校が独自に設定)」をもと
に合否の選考を行います。

「調査書」

内申書のことを栃木県では調査書といいます。

調査書には、中学校での成績や部活動、委員会活動などはもちろん、校外での活動実績も
記載されます。

「志願理由書」

出願時に、入学願書に添えて提出する書類です。志願理由だけでなく、出願の資格要件を
満たす理由もまとめなければなりません。

面接の文章版のようなものですが、自己アピールのチャンスだと考えましょう。

また、面接官が面接時の資料とするので、書いた内容を覚えておく必要があります。

「面接」

個人面接と集団面接があります。宇都宮東高校は集団面接を実施します。その他の高校は
個人面接です。高校ごとに質問内容が異なりますので、事前にその傾向を調べて、対策を
充分にしておきましょう。

「作文・小論文」

受験校によって作文と小論文のどちらかが必要になります。

文字数と時間を考えると難易度は高いとは言えませんが、事前に訓練しておく必要があり
ます。

特色選抜の定員の割合及び選抜方法等(2026年度入試) ※一部抜粋

学校名	学科名	特色選抜の 定員の割合	面接方法	検査内容
宇都宮	普通	10%程度	個人・15分程度	小論文 60分 500～700字
宇都宮東	普通	100%	集団・15分程度	学校独自検査 国・数・英 各40分
宇都宮女子	普通	10%程度	個人・15分程度 (口頭試問含む)	小論文 50分 500～600字
石橋	普通	20%程度	個人・10分程度	小論文 50分 500～700字
栃木	普通	20%程度	個人・10分程度	学校独自検査 総合問題 A・B
栃木女子	普通	20%程度	個人・10分程度	小論文 50分 500～600字